ひと

ライフセーバー 応援セミナーで講演する 髙橋 颯（たかはし りゅう）さん

夏の海で海水浴客の安全を守るライフセーバー。そのスポーツとしての魅力を語るには最適の人だ。昨年8、9月にオーストラリアで開かれたライフセービング世界選手権で、2種目で銅メダルをとり、総合で4位に入った。

鎌倉市浄明寺で生まれ育つ。大船高校から国士舘大学へ進み、体育学部スポーツ医科学科の4年生。182㌢の長身だ。子どものころからスポーツ万能だった。小学生のころは水泳、サッカー、器械体操、中学生でバスケットボール、高校生の時はバレーボールをしていた。

スポーツ医科学科は救急救命を目指す学科。ライフセービング部の積極的な勧誘にあい、入部した。「実践的な訓練になる」と思ったが、入ってみるとこい意味でキャップがあった。「レスキューがスポーツになるとは思ってもみなかった。砂浜に立てたフラッグを奪いあうビーチフラッグスや、ボードを漕いで競うボードレースなど多くの競技種目がある。子どものころのスポーツ経験が役に立った。

大学のクラブとともに、地域のクラブに所属してビーチの監視に当たっている。伊豆の下田と藤沢市の片瀬西浜のクラブ。どちらも日本で最も歴史のあるクラブだ。

夏の間はどちらかの海での監視活動に参加している。宿舎に泊まり込み、早朝に訓練してから監視。夕方に片づけを終えてからは訓練という生活だ。冬でも週末はウエットスーツを着て海に入る。

昨年8月、片瀬東浜でビーチパトロールをしていたところ、声がかかった。溺れそうになった父親と小学校低学年くらいの子どもを、近くにいた2人の男性が浅瀬まで引っ張ってこようとしていた。二人で沖のブイにつかまろうとして沈んでしまった。

他のライフセーバーと協力して浜に引き揚げ、水を吐かせる姿勢をとらせた。意識はあったが、父親は会話もできない状態だった。救急車を呼んで載せるところまで、救助活動をした。

大学を休学して、23年12月から昨年7月までオーストラリアのゴールドコーストに住んだ。現地のクラブで、救助用のエンジン付きボート競技の訓練を受けるためだ。7、8月は海水浴場の監視活動のために帰国。9月にまたオーストラリアに渡って、4人のチームで世界選手権に出場した。

消防士を目指している。できれば鎌倉消防本部に入りたい。「ライフセーバーももちろん、できる限り続けたい」と力強く話す。

ライフセーバー応援セミナー「競技の先にある海の安全2025」は、3月2日10時、藤沢商工会議所・ミナパーク50一会議室で、参加費無料。QRコードから事前登録する。

サーフ90藤沢／茅ヶ崎／鎌倉ライフセービングクラブの主催。

「競技の魅力とともに、ライフセービングを通じた人と人のつながりや、コミュニティーづくりを話したい」（文・写真 真田正明）

みる

▼着物の美
3月1日～4月13日鎌木清方記念美術館。着物姿の女性を描いた作品や挿絵を紹介。清方が娘のために紅梅を描いた打掛などの資料も。3百円。☎23・6405

▼映画字幕翻訳の仕事―1秒4文字の魔術
3月30日まで川喜多映画記念館。字幕カードを手書きしていた時代の制作や歴史の変遷、映画字幕翻訳にまつわる事柄を資料とともに振り返る。2百円、鎌倉市民無料。

【関連上映】「スティング」3月11・12・14・15・16日／「カンバセーション…盗聴」11～16日／「瞳をとじて」25～30日／「神の道化師、フランチェスコ」25・26・27・29・30日。千円。【トークイベント】29日13時、「瞳をとじて」字幕翻訳者原田りえさん。千6百円。

【シネマ・セレクション】生誕100年の映画人・芥川也寸志・大滝秀治・阿久根巌―「八甲田山」「ゼロの焦点」「黒い十人の女」千円。☎23・2500

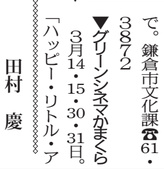
▼大佛次郎と山口蓬春―時代を拓いた小説家・画家
3月30日まで山口蓬春記念館。『天皇の世紀』を手掛けた山口蓬春の装画を大佛次郎の文章とともに公開。6百円。☎046・875・6094

▼五百住乙人展
3月4～11日鎌倉芸術館。鎌倉で半生を過ごした画家の50余点の油彩画を展示。無料。同館☎48・5500

▼浮世絵でめぐる明治の東海道と藤沢 東海名所改正道中記
3月4日～5月6日藤澤浮世絵館。明治の東海69景色は春に変わり始めています。今回は京都升後のお祝い事に欠かせない郷土料理を紹介します。

●材料（4人前）
【鯖とほう】▽味付き鯖缶200㌘▽砂糖25㌘▽【椎茸百貫】▽干し椎茸10㌘（戻す前）▽戻し汁50cc▽砂糖大さじ1／2杯▽醤油大さじ1／2杯▽【薄焼き玉子】▽卵2個▽塩ひとつまみ▽紅生姜錦50㌘▽絹さや4本▽ご飯2合▽【寿司酢】▽酢40cc▽砂糖30㌘▽塩2㌘

●作り方
①鯖缶をフライパンで潰しながら炒め、焼き色が着いたら砂糖を加えて冷ます。②椎茸を戻し、レシピの調味料で椎茸を煮詰め冷ます。（汁が半分くらいになるまで）③絹さやを色付くように茹でる。④卵を薄焼きにし、冷ます。⑤ご飯を炊いて【寿司酢】と混ぜる。⑥②、③、④、薄錦を全て細切りして、【鯖とほう】と一緒に寿司飯に盛り付け完成。



（創作和料理近藤 副料理長）田村 慶

新鎌倉料理 ⑩ 「京丹後のお祝い郷土料理」 丹後のバラ寿司

▼着物の美
3月1日～4月13日鎌木清方記念美術館。着物姿の女性を描いた作品や挿絵を紹介。清方が娘のために紅梅を描いた打掛などの資料も。3百円。☎23・6405

▼映画字幕翻訳の仕事―1秒4文字の魔術
3月30日まで川喜多映画記念館。字幕カードを手書きしていた時代の制作や歴史の変遷、映画字幕翻訳にまつわる事柄を資料とともに振り返る。2百円、鎌倉市民無料。

【関連上映】「スティング」3月11・12・14・15・16日／「カンバセーション…盗聴」11～16日／「瞳をとじて」25～30日／「神の道化師、フランチェスコ」25・26・27・29・30日。千円。【トークイベント】29日13時、「瞳をとじて」字幕翻訳者原田りえさん。千6百円。

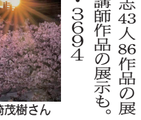
【シネマ・セレクション】生誕100年の映画人・芥川也寸志・大滝秀治・阿久根巌―「八甲田山」「ゼロの焦点」「黒い十人の女」千円。☎23・2500

▼大佛次郎と山口蓬春―時代を拓いた小説家・画家
3月30日まで山口蓬春記念館。『天皇の世紀』を手掛けた山口蓬春の装画を大佛次郎の文章とともに公開。6百円。☎046・875・6094

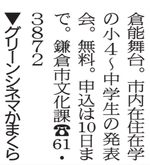
▼五百住乙人展
3月4～11日鎌倉芸術館。鎌倉で半生を過ごした画家の50余点の油彩画を展示。無料。同館☎48・5500

▼浮世絵でめぐる明治の東海道と藤沢 東海名所改正道中記
3月4日～5月6日藤澤浮世絵館。明治の東海69景写真講座作品展「鎌倉彩々」
3月18～23日鎌倉生涯学習センター。原田寛風景写真講座と倶楽部和会員有志43人86作品の展示。講師作品の展示も。☎23・3694

▼カラフルな魔女 角野栄子の物語が生まれる暮らし
3月23日13時半、鎌倉芸術館。『魔女の宅急便』の作家のドキュメンタリー映画の上映。角野さんと宮川監督のアフタートークも。千5百円。鎌倉市芸術文化振興財団☎48・5500


岩崎茂樹さん

▼ギャラリー 一翠堂
▽神戸勝史 個展 夢幻―mugen―
3月22日まで。鎌倉で生まれ育った神戸さんが神獣や動植物をテーマにしながら理想郷を描く。▽穎川麻美子 日本画展～花そして 景in鎌倉
3月4日～5月6日藤澤浮世絵館。明治の東海69景色は春に変わり始めています。今回は京都升後のお祝い事に欠かせない郷土料理を紹介します。



●材料（4人前）
【鯖とほう】▽味付き鯖缶200㌘▽砂糖25㌘▽【椎茸百貫】▽干し椎茸10㌘（戻す前）▽戻し汁50cc▽砂糖大さじ1／2杯▽醤油大さじ1／2杯▽【薄焼き玉子】▽卵2個▽塩ひとつまみ▽紅生姜錦50㌘▽絹さや4本▽ご飯2合▽【寿司酢】▽酢40cc▽砂糖30㌘▽塩2㌘

●作り方
①鯖缶をフライパンで潰しながら炒め、焼き色が着いたら砂糖を加えて冷ます。②椎茸を戻し、レシピの調味料で椎茸を煮詰め冷ます。（汁が半分くらいになるまで）③絹さやを色付くように茹でる。④卵を薄焼きにし、冷ます。⑤ご飯を炊いて【寿司酢】と混ぜる。⑥②、③、④、薄錦を全て細切りして、【鯖とほう】と一緒に寿司飯に盛り付け完成。

（創作和料理近藤 副料理長）田村 慶

第19回 未来・連福チャリティーコンサートin建長寺 菩提樹のささやき

3月9日13時、建長寺。毎年夏に開催する「東北の子ども達を鎌倉に招待・建長寺で会いましょう！」のためのチャリティーコンサート。

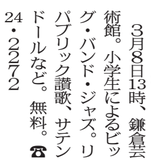
菅井瑛斗さんのチェロでエルガー「愛の挨拶」、都了中さんの二中節、福原遵子さんの篠笛で「早春譜」「鞠と殿様」など。

菅井瑛斗さん　都了中さん　福原遵子さん

3千5百円、高校生千5百円、鞠売3千円、中学生まで無料。斎藤さん☎090・3689・8011

絵画・美術品・商標買取 美術品の買取 木版画 買取強化 ギャラリー伸 ☎24・4081

▼北鎌倉ギャラリー月
▽中尾誠展3月1～23日。没後6年を迎え中尾アトリエ玄牛舎最後の年の記念展。▽白青会展27～30日。有田・九谷の絵付け。



▼能を知る会―東京公演
3月13日14時、観世能楽堂。▽講演 迷える神～閼伽汲む女 葛西聖司さん。▽狂言 伊文字 野村萬斎さん。▽能 三輪 白式神神楽 中森貫太さん。7100円～。鎌倉能舞台☎22・5557

▼鎌倉とも能発表会
3月16日13・15時、鎌倉能舞台。市内在住在学の小4～中学生の発表会。無料。申込は10日まで。鎌倉市文化課☎61・3872

▼グリーンシネマかまくら
3月14・15・30・31日。「ハッピー・リトル・アイランド」。1200円。要申込。☎40・3389

きく

▼植木リトルエコーアンサンブル第39回定期演奏会
3月8日13時、鎌倉芸術館。小学生によるビッグ・バンド・ジャズ。リバプリック讃歌、サテンドールなど。無料。☎24・2272

▼かまくらシニアオーケストラSpring Concert with Jazz Live
3月29日15時、極楽寺。稲村ガ崎・鎌倉山の地域で海と山と歴史とアートをテーマに27回目となるアートフェスティバルを開催。30数カ所の画廊、工房、商店などでアート展示、料理教室や工作などの体験・講座。

▼スペシャルイベント Sakura
▽福島ミサト 29日15時、極楽寺。3千5百円。▽藤村俊介～古民家でチェロのひとときを 31日15時、極楽寺。4千円。▽稲村ガ崎～極楽寺散策 29日9時15分稲村ガ崎駅集合。▽おてら食堂（安国論寺）3月2日12時半。▽二階堂テイサーピスセンター21日17時半。▽ソンベカフェ26日16時半。各大人5百円、中学生以下無料。要予約。渡邊方☎090・5199・1654 flatcafekamakura@gmail.com

▼へいわの学校「平和がもっと好きになる。」
3月7日14時、鎌倉芸術館。▽出前授業 日本被団協―塩瀬康雄さん。▽平和を作る活動発表 市民団体の取り組み。▽みんなで座談会。無料。申込不要。鎌倉市文化課☎61・3872

▼木にふれて！あそんでーまなぼう！
3月7～9日11～16時 鎌倉MUJI。パネル展示、おはなしコーナー、楽器（木の器）にふれあうなど。無料。主催は海風。

▼鎌倉ユネスコ協会
▽バザー3月9日10～14時、同会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。※献品受付衣類・着物・雑貨・支援用食糧品。☎44・9830

▽書きそんじハガキでアジア寺子屋支援 未使用切手・プリペイドカードなども。鎌倉市関谷387―13鎌倉ユネスコ協会・小倉宛。☎080・6602・9498

▼鎌倉市演武会
3月9日鎌倉武道館。▽演武の部12時半。合気道、剣道、なぎなた、太極拳、居合道など。▽体験の部 15時、10競技から1つ選んで体験。無料。鎌倉市スポーツ協会主催。

▼鎌倉風致保存会
▽みどりのボランティア 3月15日御谷山林。29日十二所果樹園。各9時20分現地集合。▽60周年記念植樹祭 1日9～12時。▽お話サロン 26日▽お話サロン「箱根の地形、自然、歴史、文化のお話」29日☎23・6621

▼北鎌倉・谷峯の緑をともに
▽山の手入れ 3月15日10時、山ノ内配水池脇▽山歩き 16日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉台峯緑の会。☎090・6502・2470

▼大船フラワーセンター
▽夜桜ライトアップ 3月1日20時まで。2日19時半まで。▽フラワーコンサート 2日・16日各11・14時。▽園長さんぽ 9日10時。無料。▽SVSらマスクチャーム づくり 14、19日10時半・13時・14時半。5百円。入園料4百円。☎46・2588

▼鎌倉ガイド協会
▽仮桜坂古戦場、源氏山公園、佐助稲荷へ 3月7・10日・12日9時。鎌倉駅西口時計台広場集合。約4㎞。8百円。▽桜の建長寺から散在ガ池 27日9時。北鎌倉駅東口集合。約4㎞。8百円。▽朝ゆかりの無量寺・乗蓮寺・弘明寺へ 26・28日9時。蒔田駅1番出口集合。約3・5㎞。8百円。▽鎌倉山、広町緑地の大桜観賞 22日9時半。極楽寺駅前集合。約3・7㎞。8百円。保護者同伴小中学生無料。▽藤沢で桜と浮世絵三昧 4月1～4日10時。辻堂駅北口改札前集合。約3・5㎞。8百円。☎24・6548

▼フリーマーケットin鎌倉海浜公園由比ガ浜地区
3月22日10～15時（雨天中止）。鎌倉市公園協会☎45・2750

▼古着市
3月23日10～13時、笛田リサイクルセンター。古着市、弁当や焼き菓子、東北支援物産品販売も。鎌倉リサイクル推進会議☎32・9094

▼てらそやトレーニング2025
3月28～30日。▽ギャラリー展示 銀の鈴社。てらこやの活動紹介。▽子ども向けイベント（小1～中3）9時半鎌倉新西口時計台前10時 由比ガ浜海浜公園に集合。大学生と鬼ごっこやボール遊びなどをして思いきり遊ぶ。鎌倉てらこや☎84・9746

▼湘南青少年環境会議in逗子2025
3月29日10時、逗子開成中学高等学校。「環境省も一緒に！中高生による中高生の為のみんなで考える環境問題」清水大吾さんの講演、中高生の取り組み発表、ワークショップ。無料。要申込。主催は逗子ロータリークラブ。

アートフェスティバル

3月28日～4月6日極楽寺・稲村ガ崎・鎌倉山地域で海と山と歴史とアートをテーマに27回目となるアートフェスティバルを開催。30数カ所の画廊、工房、商店などでアート展示、料理教室や工作などの体験・講座。

～稲村ガ崎海浜公園30日9時15分稲村ガ崎駅集合。寸心荘、文人・著名人の旧宅跡など。2千円。

▼鎌倉の食べられる野草探索 4月7日12時45分極楽寺駅集合。山道で野草を探す。見分け方、調理方法も。千5百円。問合せどんぐり工房☎32・9832

まなぶ

▼対談「憲法9条を巡る動き・日本は、世界はどこに行くのか」
3月9日13時半、鎌倉生涯学習センター。神戸女学院大学内田樹名誉教授と京都精華大学白井聡教授の対談。千円、20歳以下無料。鎌倉九条の会☎24・6206

▼シンポジウム「鎌倉再発見・日本遺産から紐解く歴史と文化」
3月15日10時、建長寺。講演は建長寺 長尾宏道宗務総長、事例紹介やパネルディスカッションも。拝観料5百円。日本遺産いざ鎌倉協議会☎045・316・4602

▼「ご遺骨が鳴らす鐘音を聞こう！人の尊厳と魂を守る」
3月11日13時、逗子市民交流センター。引き取り手のない遺体の急増と社会的背景や市の取り組みなど。5百円。文殊の会☎046・873・4144

▼華ragaの会「お地蔵さまの不思議―はじめのいっぽ」
3月18日13時、フジサワ名店ビル6階。『湘南のお地蔵さま』の著者・中島淳一さんの講演。5百円。湘南桜友会☎090・9290・2098

さんか

▼開業55周年記念湘南モノレールGO！GO！春まつり
3月8日湘南江の島駅。▽ステージ11時しょもたん、13時鎌倉女子大学ダンス部など。

▼物販展示 開業55周年記念ビール お披露目発売など。☎45・3342

▼湘南江の島春まつり
3月8・9日江の島、片瀬海岸東浜。流鏑馬・武者行列（8日）、お笑いスステージ・太鼓演奏（9日）など。藤沢市観光センター☎0466・22・4141（雨天中止）

▼逗子の市 亀岡八幡宮境内。
▽フリーマーケット3月28日8時～14時半。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市29日7時半～14時半。
※フリマ・骨董市出店者募集中。片岡方☎090・5442・3778

▼ふらっとカフェ鎌倉
誰でも参加できる地域食堂。▽おてら食堂（安国論寺）3月2日12時半。▽二階堂テイサーピスセンター21日17時半。▽ソンベカフェ26日16時半。各大人5百円、中学生以下無料。要予約。渡邊方☎090・5199・1654 flatcafekamakura@gmail.com

▼へいわの学校「平和がもっと好きになる。」
3月7日14時、鎌倉芸術館。▽出前授業 日本被団協―塩瀬康雄さん。▽平和を作る活動発表 市民団体の取り組み。▽みんなで座談会。無料。申込不要。鎌倉市文化課☎61・3872

▼木にふれて！あそんでーまなぼう！
3月7～9日11～16時 鎌倉MUJI。パネル展示、おはなしコーナー、楽器（木の器）にふれあうなど。無料。主催は海風。

▼鎌倉ユネスコ協会
▽バザー3月9日10～14時、同会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。※献品受付衣類・着物・雑貨・支援用食糧品。☎44・9830

▽書きそんじハガキでアジア寺子屋支援 未使用切手・プリペイドカードなども。鎌倉市関谷387―13鎌倉ユネスコ協会・小倉宛。☎080・6602・9498

▼鎌倉市演武会
3月9日鎌倉武道館。▽演武の部12時半。合気道、剣道、なぎなた、太極拳、居合道など。▽体験の部 15時、10競技から1つ選んで体験。無料。鎌倉市スポーツ協会主催。

▼鎌倉風致保存会
▽みどりのボランティア 3月15日御谷山林。29日十二所果樹園。各9時20分現地集合。▽60周年記念植樹祭 1日9～12時。▽お話サロン 26日▽お話サロン「箱根の地形、自然、歴史、文化のお話」29日☎23・6621

▼北鎌倉・谷峯の緑をともに
▽山の手入れ 3月15日10時、山ノ内配水池脇▽山歩き 16日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉台峯緑の会。☎090・6502・2470

▼大船フラワーセンター
▽夜桜ライトアップ 3月1日20時まで。2日19時半まで。▽フラワーコンサート 2日・16日各11・14時。▽園長さんぽ 9日10時。無料。▽SVSらマスクチャーム づくり 14、19日10時半・13時・14時半。5百円。入園料4百円。☎46・2588

▼鎌倉ガイド協会
▽仮桜坂古戦場、源氏山公園、佐助稲荷へ 3月7・10日・12日9時。鎌倉駅西口時計台広場集合。約4㎞。8百円。▽桜の建長寺から散在ガ池 27日9時。北鎌倉駅東口集合。約4㎞。8百円。▽朝ゆかりの無量寺・乗蓮寺・弘明寺へ 26・28日9時。蒔田駅1番出口集合。約3・5㎞。8百円。▽鎌倉山、広町緑地の大桜観賞 22日9時半。極楽寺駅前集合。約3・7㎞。8百円。保護者同伴小中学生無料。▽藤沢で桜と浮世絵三昧 4月1～4日10時。辻堂駅北口改札前集合。約3・5㎞。8百円。☎24・6548

▼フリーマーケットin鎌倉海浜公園由比ガ浜地区
3月22日10～15時（雨天中止）。鎌倉市公園協会☎45・2750

▼古着市
3月23日10～13時、笛田リサイクルセンター。古着市、弁当や焼き菓子、東北支援物産品販売も。鎌倉リサイクル推進会議☎32・9094

▼てらそやトレーニング2025
3月28～30日。▽ギャラリー展示 銀の鈴社。てらこやの活動紹介。▽子ども向けイベント（小1～中3）9時半鎌倉新西口時計台前10時 由比ガ浜海浜公園に集合。大学生と鬼ごっこやボール遊びなどをして思いきり遊ぶ。鎌倉てらこや☎84・9746

▼湘南青少年環境会議in逗子2025
3月29日10時、逗子開成中学高等学校。「環境省も一緒に！中高生による中高生の為のみんなで考える環境問題」清水大吾さんの講演、中高生の取り組み発表、ワークショップ。無料。要申込。主催は逗子ロータリークラブ。

「もっと知りたい昆虫」 映画と養老先生の講演

4月6日10時、鎌倉生涯学習センター。

映画「小さな羽音～ゾウ虫とアカシジミ蝶の舞う里」（1992年飯塚俊男監督）。山形県川西町を中心に人里でチョウの生態を追ったドキュメンタリーの上映。

鎌倉在住の解剖学者、大の虫好きで、昆虫採集や標本制作に取り組んでいる養老孟司さんが「ソウ虫と地球～生き続ける昆虫たち」の題で講演する。主催は鎌倉で映画と共に歩む会。

1500円。島森書店、たらば書房扱い。問い合わせ藤本さん☎080・5005・3335

※小学生親子30組と中学生50人を☎招待 八幡宮に二千住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、1面題字下住所の鎌倉朝日へ。3月10日消印有効。多数抽選。

購入新図書のリスト抄
鎌倉市中央図書館（1月分）

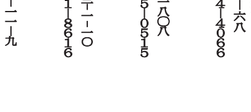
鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は1月に一般130冊、児童書4冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「魂の教育」森本あんり著 岩波書店▼「マンガ家と学ぶ著作権実務入門」すがやみつる著 樹村房▼「『吾妻鏡』の時代」関幸彦編 山川出版社▼「京都からみた鎌倉幕府の成立」小径選書 田辺旬編著 小径社▼「都市鎌倉の展開と鶴岡八幡宮の社人集団」佐藤博信著 勉誠社▼「近くも遠くもゆるり旅」益田ミリ著 幻冬舎▼「ルポ学校がつまらない」小林美希著 岩波書店▼「図書館を建てる、図書館で暮らす」橋本麻里著 新潮社▼「美味しく食べて細胞活性！はたらく細胞公式レシピBOOK」伊藤明子監修 講談社▼「給食がおいしいと評判の保育園・幼稚園の人気メニュー」WILLこども知育研究所編著 金の星社

▼「『人は右、車は左』往来の日本史」朝日選書 近江俊秀著 朝日新聞出版▼「高峰秀子と作家たち」高峰秀子著 河出書房新社▼「吉田進のクロスオーバー音楽塾」吉田進著 アルファベータブックス

▼「良寛和尚歌集」岩波文庫 相馬御風編注 岩波書店▼「パルセロナで豆腐屋になった」岩波新書 新赤版 清水建宇著 岩波書店▼「本日、東京ラプソディ」中野翠著 毎日新聞出版▼「ハワーズ・エンド」光文社古典新訳文庫 フォースター著 浦野郁訳 光文社▼「タイタン・ノワール」ハヤカワ文庫SFニック・ハーカウェイ著 早川書房

「マンガ」を決してあきらめない。〝医療〟と〝農業〟で未来を創る。



NPO法人 ミャンマーファミリークリニックと菜園の会 MFCG（57）
クラウドファンディングに挑戦・サポーター募集中
代表理事 名知仁子

2021年2月1日のクーデターから4年が経ちました。ミャンマー情勢に改善の兆しが一向に見られず、多くのミャンマー国民の生活に甚大な影響を与えています。経済の悪落や国際的な資金の縮小の大の、食料品も生活用品も、あらゆる物の値段が上がっています。

このような現状の中で、当会のような活動はますます必要です。巡回診療や保健指導を継続し、菜園活動も広げていきたいと考えています。そのためには、看護師、野菜栽培の専門家などのスタッフを強化したいし、物資の調達や輸送が非常に難しい中、専門知識を持つ物資調達管理調整員も雇いたいと思います。今後も物価上昇が予想される中、継続的な支援がなければ先の事業計画を立てられません。そこで当会ではマンスリーサポーターを募集しています。

昨年11月ごろから空軍の飛行機の音が聴く機会が増え、飛行機が旋回しているのを自のあたりにしていました。そしてとうとう12月21日の夜から戦闘が始まったのです。

また、徴兵制の施行男女に、女性が2歳までが対象です。1月はサンゴンだけで473人の若者が訓練への参加を強制されました。兵隊に捕られ、同じ国の人と闘わなくてはならない現実は悲惨です。村から若者の姿が消えた村が多くなって減反さえ人がいなくなって減反さえ行われず、人手不足・畑荒の収穫ができなくなり収入がなくなったりした人もいます。これは、経済の急激な悪化に拍車をかけています。

若者が夢を持てず、未来に希望を抱けない現実、それでも当会は夢を失うことなく、ミャンマーの住民と共に未来を創りたいと願っています。一人でも多くの同志のサポーターへの参加をお待ちしています。

会員限定の3月22日（土）年に一度の活動報告会にご招待。キャンペーンが終了後もサポーター募集は継続。

事務局 東京都荒川区東尾久8―41―23 ☎FAX 03・6807・7499 Email:myanmarfcg.info@gmail.com HP:http://mfcg.or.jp/ FB:https://www.facebook.com/mfcg.or.jp

【この記事は清興社提供】

鎌倉朝日俳壇

星野 高士 選

〈天〉今はなき大銀杏見む実朝忌　腰越 石井 玄哉
朝晨は句会も含み続けられている。「見む」が絶妙。
〈地〉灯明のゆらぎ大きく冬安居　逗子市 望月 和子
冬安居の厳しい修行の寺の写生句であろうが、いいところをよく見た。臨場感が伝わってくる。
〈人〉かたまりて光集める福寿草　大船 添田 洋子
この花は1月の季題であり、どこも華やかで幸せな気
星の夜の波音遠く淑気満つ　腰越 松原 薫
静まり返った淑気の満ちている喜びをそつなく表現した一句。「星」と「波音」が利いている。
書初や日本の誇り和紙と墨　藤沢市 森田 順子
書道は日本の宝、季題も日本の芸の財産。上五の切れ字も響いている。
春光に玻璃のほこりの浮かびたり　藤沢市 三浦 和子
こういったところに目が行くのも俳句の面白いところ。埃はあるが、もう春なのである。
江ノ電の尾灯消えゆく初時雨　藤沢市 黒田まもる
薄氷の風に重なりゆく調べ　藤沢市 黒田 節子
冬ドラ節ユーモア混じる初句会　寺分 松本 賢郎
初鏡着物の衿をつと直す　城廻 増田 陽子
大仏や大耳で聞く初詣　逗子市 鈴木 初恵
蝋梅や甘い香りを漂わせ　城廻 塩田 道子
節分の豆打ちて蔵の石一本の水仙に今花五つ　山口 高橋 仁
孤高富士吾れも一人や冬の浜　葉山町 大塚喜代子
究極の遊びは仕事船始　片瀬 中村 喬

鎌倉朝日歌壇

木村 雅子 選

江ノ電のS字カーブを見続けし花屋のシャッター閉じられて春　片瀬 中村 喬
駆ける江ノ電と閉店の花屋。〈春〉に胸が詰まる。
手伝わぬ男ら家から追い出され暮れのドトール満員となる　大船 小笹岐美子
暮れの慌ただしい町も見え、コミカルに詠って絶妙。
薄ッ縁のごときコンクリの下は奈落　藤沢市 道路陥没にみる都市化の脆さ
きれいな見かけの下に潜む危険。時事を捉えて巧み。
この冬は紅白も見ずしみじみと世界の今を語り年越す　逗子市 望月 和子
傾れには早咲き重水仙も園児の歌にやさしくゆれる　城廻 塩田 文子
風邪コロナ杉花粉症道年をマスク顔なる暮となりぬ　逗子市 湊 美根子
能登輪島古き写真の朝市に笑顔の老婆春よ来い来い　寺分 高橋 壽
一万歩八十六の誕生日歌口すさみ歩き続けて　植木 秦 和之
正月は百人一首にたじろぐも坊主めくりに歓声上がる　葉山町 近藤美知子
さまざまな事を夢とじきず一つなき金柑をてのひらにおく　藤沢市 青木寿美子
日溜りの板塀にふと立ち寄ればオシクラマンジュウ仲間の匂い　山ノ内 鈴木 栄次

鎌倉朝日俳壇

長谷川 櫂 選

〈秋〉ふるさとの秋の夜の月ひとりゆく　横浜市 大橋 一夫
〈冬〉ストーブの上の鍋の蓋ことことと　横浜市 大橋 一夫
〈人〉ゆく秋の人の顔見て通りけり　横浜市 大橋 一夫
〈地〉ゆく秋の人の顔見て通りけり